

独立行政法人 農業環境技術研究所 第1回契約監視委員会 議事概要

1. 日 時 平成22年2月9日(火) 13:30~17:20
2. 場 所 農業環境技術研究所 来賓室
3. 出席者 水谷委員長、今村委員、高橋委員、深谷委員
4. 議 題

(1) 委員長選出他

(2) 契約状況の点検、見直し

- (1) 平成20・21年度に実施した随意契約の調書に基づく審査
 - (2) 平成20・21年度に実施した入札の結果1者応札となったものの審議
 - (3) 平成21年度の一般競争入札結果で、落札率90%以上で且つ、2者以上の入札案件他
- ## (3) その他

5. 議事概要

(1) 委員長選出と審議方法

農業環境技術研究所監事である水谷委員を委員長とし、事前に各委員へ説明をして配付した関係資料を基に前述①②③の項目に関し審議することとした。

(2) 契約状況の点検、見直しについて

(1) 平成20・21年度に実施した随意契約の調書に基づく審査

委員長の要請で審議に先立ち、農環研から研究プロジェクト委託業務の説明を受け、平成20年度223件、平成21年度204件について審議した主な内容は下記のとおり。

- 研究プロジェクト委託業務契約は、共同研究機関の選定理由と契約金額の適否が検証出来るプロセスと文書が残されていない。これら記録化し保存する必要がある。
- 講演者選定に関して、複数の講演者を想定し、見積を含めて選定理由をもっと明確にしておく必要がある。
- オンライン購読コンソーシアム版を平成21年度は、購読形態の見直しに伴い、一般競争への移行が可能となった。
- 会計監査人の選定基準は、金額以外の評価項目について、今後検討が必要である。

(2) 平成20・21年度に実施した入札の結果1者応札となったものの審議

平成20年度31件、平成21年度14件に関して審議した主な内容は下記のとおり。

○研究機器の一般競争入札全般について

仕様書の要求内容が細かく、他社入札が困難。真に必要な仕様に絞込み、他社が入札に参加できる環境を整える事が必要である。

(3) 平成21年度の一般競争入札結果で、落札率90%以上で且つ、2者以上の入札案件他対象となる4件に関し点検・見直した主な審議内容は下記のとおり。

- 分析機器は、研究所内に同様なものが数台有り、現有機器との互換性を記載しているのであれば、同様のメーカーが指定されるのではないかと。

(3) その他

(1) 今後のスケジュールについて

平成21年度に実施した契約で、今回点検・見直し結果の反映が可能である契約があれば、3月末に委員会を開催する事を了解した。

以 上